

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No	事業名称	所管	事業概要	事業始期	事業終期	事業費 (円)		実施状況(実績)	効果(成果)
							うち交付金 (円)		
1	西原村新型コロナウイルス感染症 対応事業者利子補給事業	企画商工課	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者へ、資金繰りの円滑化を図るため、令和4年度の償還額に対する利子補給を行う。	R4.4	R5.3	1,040,951	1,040,000	13事業者への補助	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者へ、資金繰りの円滑化を図ることができた。
2	種苗費助成事業	産業課	新型コロナウイルス感染症の拡大による外食需要低迷等の影響に加え、コロナ禍に起因する燃料費や肥料価格の高騰等による影響を受けながらも、営農を断念することなく前向きに取り組む農業者に、必要な種苗費の一部を助成することで継続的な営農を支援する。	R4.4	R5.3	2,241,089	2,022,000	・甘藷ウイルスフリー苗助成(阿蘇農協甘藷部会に対し、苗1本231円につき1/2助成) ・里芋苗助成(阿蘇農協里芋部会に対し、種子Mサイズ300円/個、Sサイズ250円/個につき1/2助成) ・かぼちゃ苗助成(阿蘇万次郎部会に対し、万次郎雄苗・雌苗及び果大将等の種子の1/2助成) ・水稻苗助成(阿蘇農業協同組合に対し、水稻種子更新の1/4助成)	新型コロナウイルスの影響による外食需要低迷等で、新米価格は下落し、今後も需要回復が見通せない状況であっても、営農を断念することなく次期作に前向きに取り組んでいる農業者に、必要な種苗費の一部を助成することで継続的な営農を支援することができた。
3	保育所衛生対策事業	保育園	村立保育園内における園児の新型コロナウイルス感染症感染防止を図るため、保管中に食器の消毒が可能な食器保管庫の導入や、現在1つの机で複数人(2〜4名)で給食を食べる環境を、1人ずつで食べることができるよう、机等の環境を整備する。	R4.4	R5.3	4,343,130	4,343,000	以下備品を整備 ・食器消毒保管庫2台 ・園児用机84個 ・園児用椅子130個	村立保育園内における園児の新型コロナウイルス感染症感染防止を図ることができた。
4	議場内デジタル化等推進事業	議会事務局	村議会議場内における新型コロナウイルス感染症に係る飛沫感染防止や接触機会減少を図るための環境整備を図る。感染拡大時の委員会会議のリモート化や、災害時に役場に登庁せずとも被害状況及び情報伝達ができる環境を整備する。	R4.6	R5.3	21,379,656	21,379,000	・西原村議会議場内音響設備改修 ・タブレット端末29台等リモート環境整備	村議会議場内における新型コロナウイルス感染症に係る飛沫感染防止や接触機会減少を図るための環境整備を図ることができた。
5	働き方改革推進事業	企画商工課	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う新しい生活様式に対応した働き方改革として、場所を問わず働くことのできるテレワークやペーパーレス化等を推進するための環境整備を行う。	R4.6	R5.3	11,713,790	11,129,000	・テレワーク端末20台導入 ・Wi-Fi環境の整備	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う新しい生活様式に対応した働き方改革として、場所を問わず働くことのできるテレワークやペーパーレス化等を推進するための環境整備を行うことができた。
6	新型コロナウイルス対策西原村プレミアム付商品券事業(国R3予算分)	企画商工課	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した本村経済の活性化を図るとともに、コロナ禍に起因する物価高騰の影響を受ける村民生活を支援するため、プレミアム付商品券の発行・販売等を行う。	R4.6	R5.3	13,976,788	13,976,000	・商品券活用総額:約6,800万円	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した本村経済の活性化を図るとともに、コロナ禍に起因する物価高騰の影響を受ける村民生活を支援することができた。
7	新型コロナウイルス対策西原村プレミアム付商品券事業(国R4予算分)	企画商工課	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した本村経済の活性化を図るとともに、コロナ禍に起因する物価高騰の影響を受ける村民生活を支援するため、プレミアム付商品券の発行・販売等を行う。	R4.6	R5.3	12,749,592	12,461,000	・商品券活用総額:約6,800万円	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した本村経済の活性化を図るとともに、コロナ禍に起因する物価高騰の影響を受ける村民生活を支援することができた。
8	保育園業務デジタル化推進事業	保育園	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として人と人との接触機会を減らすことに加え、新しい生活様式に対応した働き方改革としてペーパーレス化等を推進するため、村立保育園におけるICT環境を整備する。	R4.6	R5.3	903,144	903,000	・タブレット端末16台導入 ・園だより・連絡帳等の紙100%削減	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として人と人との接触機会を減らすことに加え、新しい生活様式に対応した働き方改革としてペーパーレス化等を推進することができた。
9	保育園運動環境整備事業	保育園	村立保育園において、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、遊具の内容や配置等を見直し、園児が園庭で密集せずに安心して遊べる環境を整備する。	R4.6	R6.3	10,779,000	10,769,000	園庭への遊具の設置	村立保育園において、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、遊具の内容や配置等を見直し、園児が園庭で密集せずに安心して遊べる環境を整備することができた。
10	障害者総合支援事業	住民福祉課	村保有施設である「たんぼハウス」において、NPO法人が村内唯一の障害者の集いの場として、また、子ども食堂や単身高齢者等買物弱者の支援等も行っている。しかし建物が古く、老朽化や耐震性に課題があるため、使用健全度を調査し、調査結果をもとに、老朽化部分等、必要に応じた改修を行い、コロナ禍において障害者が集う機会が極端に減少している中、村内唯一の集いの場である本施設においてコロナ後も安心して継続的な活動ができるよう環境を整備する。	R4.9	R5.3	1,344,200	1,344,000	健全化調査の実施	コロナ禍において障害者が集う機会が極端に減少している中、村内唯一の集いの場である本施設においてコロナ後も安心して継続的な活動ができるよう環境を整備することができた。
11	青少年の森環境整備事業	企画商工課	新型コロナウイルス感染症の影響により屋外レジャーの需要が高まっていることから、村のキャンプ場施設の環境を整備し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込む村への人の流れを創出する。	R4.9	R5.3	32,563,300	30,000,000	遊具の設置	新型コロナウイルス感染症の影響により屋外レジャーの需要が高まっていることから、村のキャンプ場施設の環境を整備し、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込む村への人の流れを創出することができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No	事業名称	所管	事業概要	事業始期	事業終期	事業費 (円)		実施状況(実績)	効果(成果)
							うち交付金 (円)		
13	飼料価格高騰対策支援事業	産業課	新型コロナウイルス感染症の拡大による外食需要低迷等の影響に加え、コロナ禍に起因する飼料価格の高騰等による影響を受けながらも、営農を断念することなく前向きに取組む農業者に、必要な飼料費の一部を助成することで継続的な営農を応援する。	R4.4	R5.3	16,655,000	16,655,000	村内に住所を有する畜産農家に対して補助	新型コロナウイルス感染症の拡大による外食需要低迷等の影響に加え、コロナ禍に起因する飼料価格の高騰等による影響を受けながらも、営農を断念することなく前向きに取組む農業者の支援ができた。
15	営業時間短縮陽性協力金負担金	企画商工課	熊本県から発出された新型コロナウイルス感染拡大防止に係る営業時間短縮要請に応じた飲食店に対し、協力金を支給する(第6波分)。	R4.4	R5.3	5,671,200	5,671,000	営業時間短縮要請に応じた村内事業者(延べ64者)の事業継続支援	熊本県から発出された新型コロナウイルス感染拡大防止に係る営業時間短縮要請に応じた飲食店に対し、協力金を支給することができた(第6波分)。
16	地域福祉生活応援給付金	住民福祉課	新型コロナウイルス感染症の拡大等を起因としたエネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響が特に大きい障がい者等に対して給付金を支給し、負担軽減(通院費や衛生用品の購入等)及び消費の下支えを図る。	R4.12	R5.3	9,702,285	9,612,000	障害者手帳等の交付を受けている約318世帯に対する給付金支給	新型コロナウイルス感染症の拡大等を起因としたエネルギー・食料品価格等の物価高騰による影響が特に大きい障がい者等に対して給付金を支給し、負担軽減(通院費や衛生用品の購入等)及び消費の下支えを図ることができた。